なぜ勉強するの？

　校長先生は、毎日皆さんの勉強している様子を見るのが楽しみです。その理由は、皆さんの考えを聞いたり、みんなで考えを出し合って問題を解決していったりする姿を見ると、友達と一緒に勉強するのって楽しいし、いろんなことを知ることができておもしろいなと感じるからです。

皆さんは、なぜ勉強をしているのか考えたことがありますか？

今日は、国語や算数を勉強する理由、3つについてお話をします。

１つ目は、生活するために必要だからです。例えば買い物に行ったとき、商品の名前が読めなかったり、お金を払うときにおつりがいくらになるか計算できなかったら、困ります。また、何かの説明書やお知らせの内容がわからなかったら困ります。生活するために困らないように勉強します。

２つ目は、生活をもっと豊かにするためです。例えば、たくさんの漢字や言葉を知っていれば、いろいろな本を読むことができるし、インターネットで何かを調べるときにも、早く上手に調べることができて、知らなかったことをたくさん学ぶことができます。また、算数の勉強は、論理的に考える力をつけることができます。（プログラミング思考ともいいますが：筋道を立てて問題を解決していく力のことで、いろいろなことができたり、いろいろなものを作ったりすることができ、皆さんの世界が広がります。そうすると楽しみも増え、皆さんの生活はもっと豊かになります。

３つ目は、悪い人に騙されないようにするためです。最近は、お金をだまし取る「振込詐欺」や、危険な運転で嫌がらせをする「あおり運転」、果物や家畜を盗んだり、さい銭箱のお金を盗んだりする窃盗事件などのニュースがよく報道されています。そんなニュースを見るたびに、どうしてそんな悪いことができるのかと、怒りとともに悲しくなります。

世の中にはいい人もたくさんいますが、言葉巧みに皆さんをだまそうとする人や人の気持ちを考えず悪いことを平気でする悪い人もたくさんいるのです。そんな人たちから自分を守るためには、ウソを見破ったり、被害にあわない方法を考えたり、また、反対に自分が相手の気持ちを考えて、悪いことをしない人間になるためにも、算数や国語の力は必要です。

世界には学校に行きたくてもいけない子供たちが、約３億３００万人もいるそうです。理由は、自然大害などで農業ができなくなり、親が働きに出るため、子供は家事や兄弟の世話や、収入を得るために子どもでも働いたりしなければならなくなり、学校には行くことができません。また、戦争などのために学校が閉鎖され、学校に行きたくてもいけない子どももいます。

皆さんは、毎日学校で当たり前に勉強して、当たり前に給食を食べています。時には面倒だなと思う時もあると思いますが、勉強できる環境があることはとてもありがたいことです。

「ちりも積もれば山となる」ということわざもありますが、毎日の少しずつの積み重ねが、大きな成果を生みます。1時間、１時間の授業を大事にして、「今日はこんなことができるようになったよ。こんなことが分かったよ。」と楽しんで勉強をしてほしいと思います。